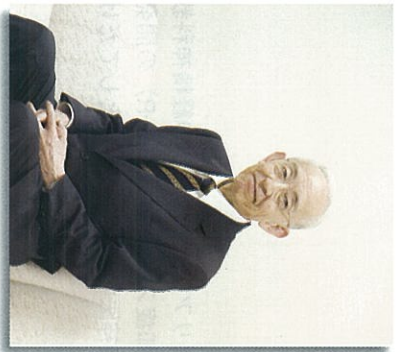




第1部 13:10～14:00 講演

「認知症になっても地域で安心して暮らせるためには」

浴風会 認知症介護研究・研修東京センター 名誉センター長
公益社団法人 長寿社会文化協会会長
長谷川 和夫 氏

コミュニティカフェの活用

— 住み慣れた地域で安心して健康に過ごしていくためには —

2月24日(木) 13時～16時

講演会

会場 山梨県立大学講堂 池田キャンパス

- JR中央本線・甲府駅／南口 山梨交通／バス乗車場4番線から
- 中央病院経由竜王駅行き「県立大学看護学部」下車 徒歩3分
- 長塚行き・長塚経由敷島営業所行き「甲府城西高校」下車 徒歩5分
- 中央病院行き・中央病院経由敷島営業所行き「県立中央病院」下車 徒歩8分
- 飯田経由敷島営業所行き「県立中央病院入口」下車 徒歩10分

参加費 無料

申込み 裏面の申し込み用紙をNPO法人かんむらへFAXしてください。
FAX: 055-287-9973

定員 300名

後援: 山梨県



第2部 14:15～16:00 パネルディスカッション

「コミュニティカフェの活用 — 住み慣れた地域で安心して健康に過ごしていくためには —」

パネリスト

田辺 光正 氏 (山梨県社会福祉協議会 地域福祉課課長)

小野寺 敦志 氏 (国際医療福祉大学 医療福祉学研究科 臨床心理専攻 准教授)

工藤 明美 氏 (NPO法人 小町ウイング／カフェ型保健室しらかば代表)

岡 秀行 氏 (NPO法人 かんむら理事長)

コーディネーター

田中 尚輝 氏 (公益社団法人 長寿社会文化協会 常務理事)

独立行政法人福祉医療機構 社会福祉振興助成事業

「低所得でも安心して暮らせるモデル事業」より



講師・パネリストご紹介

第1部 講演者

◆長谷川和夫 (はせがわ かずお)

認知症介護研究・研修東京センター名誉センター長、聖マリアンナ医科大学名誉教授。
認知症介護研究・研修東京センター名誉センター長、聖マリアンナ医科大学神経精神科教授、同
東京慈恵医科大学卒業後、同大学助教授、東京都老人総合研究所心理精神医学部長、聖マリアンナ医科大学神経精神科教授、同
大学学長、理事長などを経て、現在に至る。専門は老年精神医学・認知症。長谷川式認知症スケール (HDS-R) の開発者として
有名。[痴呆] から「認知症」への名称変更の立役者。研究者としての実績に加え、精神医学を単なる医学としてだけでなく、
生き方の指針を与えてくれるものとして、その功績が高く評価されている。

第2部 パネリスト

◆田辺光正 (たなべ みつまさ)

1954年、山梨県上野原市生まれ。淑徳大学社会福祉学部卒業後、1977年山梨県社会福祉協議会入職、市町村の社会福祉協議会、
各施設団体、ボランティア活動の推進などに携わる。2006年より地域福祉権利擁護事業を担当する。
現在は地域福祉課課長として地域住民参加型福祉の推進をはかり、広く山梨県の地域福祉に携わっている。

◆小野寺敦志 (おのでら あつし)

国際医療福祉大学大学院准教授。特別養護老人ホーム (生活指導員)、大学病院神経精神科 (心理職)、認知症介護研究・研修東
京センター勤務を経て、2009年4月より現職。臨床心理士。精神保健福祉士、介護支援専門員。
大学病院時代に、一般精神科臨床の傍ら、痴呆 (現在の認知症) デイケアに従事。主たる研究は、認知症高齢者のアセスメント、
家族支援、介護職員のストレス、介護人材育成のOJTの方法、地域支援のための資源マップ作りなど。現在は、臨床心理士養成
の大学院で教員を務める。

◆工藤明美 (くどう あけみ)

NPO法人小町ウイング代表/カフェ型保健室しらかば主宰、厚生省看護教員過程終了、行政・看護・福祉教育の実践後熊本県看
護協会訪問看護ステーションながす準備室長管理者を経て、熊本県地域づくり)に尽力。看護師、介護支援専門員、特定保健指導
者、熊本県福祉第三者評価者指導者等。2007年度、熊本市の新興住宅地の中で人と人の交流があまりないことをきっかけに、
自宅横に、カフェ型保健室しらかばを開く。専門職を活かした医療・介護保険のすき間の相談場所として誰でも気軽に来られる
居場所 (コミュニティカフェ) を提供。保健師、看護師等が常駐して健康管理の支援や住民が交流し活動する場となっており、
新聞・TV・ラジオなどでも多く取り上げられている。

◆岡 秀行 (おか ひでゆき)

1972年、山梨県甲府市生まれ。2000年、甲府市社会福祉事業団入職、救護施設・甲府市光風寮に配属。2007年、居宅介護支
援事業所にてケアマネジメント業務に従事。2010年5月に特定非営利活動法人『かんむら』を立ち上げる。
デイサービス、コミュニティカフェ、宅老所の機能を備え、子供からお年寄りまで障害の有無を問わず、誰もが集える場づくり、
高齢者が安心して終末を迎えることができる地域づくりを進めている。

コーディネーター

◆田中尚輝 (たなか なおき)

1943年、京都市生まれ。1966年、中央大学文学部社会学科中退。社会問題や労働問題などを専門とするフリーライターとして
活躍。1981年、全国高齢化社会研究協会を設立。その後1988年、社団法人長寿社会文化協会 (WAC) 設立、1999年、NPO事
業サポートセンター設立、2000年、特定非営利活動法人市民福祉団体全国協議会設立、2006年、特定非営利活動法人地域創造
ネットワーク・ジャパンの設立など社会的事業を行う団体を多数設立する。現在は、各法人の理事としてNPOのマネジメントの
ノウハウの普及、NPOに関わる諸問題の解決、「福祉のある優しい地域社会づくり」のための社会的環境整備、元氣シニアの社
会参加の促進、NPOによる中高年者の事業と組織化の支援等に精力的に取り組んでいる。
著書、ブログを通しての情報発信の他、「優しい福祉のある町づくり」に関して全国各地で講演を行っている。

参加申し込み

お名前	
ご職業／所属	
日中のご連絡先	

申し込み先：NPO法人かんむら FAX：055-287-9973